

生活支援型文化施設コンカリーニョ「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」

2020年6月18日<Ver.1>

2020年7月17日<Ver.2>

2020年8月25日<Ver.3>

2021年2月19日<Ver.4>

2022年4月1日<ver.5>

はじめに

2020年4月から休館していた劇場を再開するにあたり、行政や関係各所から出ている新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインの内容をもとに、コンカリーニョとしてのガイドラインを策定いたしました。劇場、全ての公演関係者、そしてご来場のお客様の三者でガイドラインを遵守することで、感染リスクを可能な限り下げることが目的とします。

なお、本ガイドラインは発行日現在の状況をもとに作成しております。今後の新型コロナウイルスの感染状況や情勢によって変更になる可能性があります。当団体が必要と判断した場合、利用者にあらかじめ通知することなくいつでも本ガイドラインは変更できるものとします。

**本ガイドラインをお守り頂けない場合は、劇場利用をお断りする場合があります。
その場合、利用中止に伴い発生した全ての損害に関しての責任は当劇場では負わないものとします。**

●ご利用にあたって

- ・客席数は当劇場の収容定員(173席)までとします。
- ・発声をとまなう演技エリアから、客席最前列までは2mの距離をとってください。
- ・出演人数は25名までとしてください。
- ・稽古開始前、また公演終了後も公演期間と考え、この間、感染リスクを著しく高めるような行動は控えて頂き、現在の状況の中で考えうる適切な感染症対策を行うことを徹底してください。
- ・新型コロナウイルス対策責任者を定め、責任者は稽古時から公演関係者の検温、健康確認を行ない、問題発生時には速やかに劇場に報告してください。
- ・楽屋・バックヤードを含む劇場内全ての場所で、全公演関係者が「3密」状態にならないよう細心の注意を払ってください。その為にも、時間に余裕のあるスケジュールを組んでください。
- ・来場者と接触するような行為(握手、ハイタッチ等)、演出(声援を惹起する、来場者をステージにあげる、出演者が客席に降りていく等)は行わないでください。

・関係者、来場者ともに、以下の場合にはご入場いただけません。

- 1) 発熱があり検温の結果、37.5度以上の発熱があった場合
- 2) 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の

充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐 の症状がある場合

- 3) 新型コロナウイルス感染症陽性と診断された人との濃厚接触がある場合
- 4) 過去2週間以内に海外への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合
- 5) 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国内の他地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合 等

- ・全ての公演関係者が公演の実施、参加に同意していることを事前に必ず確認し、全員がこのガイドラインを遵守してください。
- ・劇場に出入りする方を事前に確認させていただきます。ご利用日初日の2週間前までに全ての公演関係者(仕込み、バラし、受付等一時的に参加する方も含む)の名前、居住地(都道府県・市町村まで)、電話番号、役割(出演者、舞台監督等)が書かれた名簿を作成し劇場に提出してください。提出後に増えた場合には都度、更新した名簿を提出してください。(万が一新型コロナウイルス感染者がでた場合、この名簿は保健所等の公的機関へ提供します。)

《重要》

緊急事態宣言の再発出などにより行政からの休業要請が再びでた場合には、劇場の使用及び上演は中止とします。中止の際に生じた損害に関しては当劇場では責任を負いかねます。予めご了承ください。

① 劇場利用期間中、全ての期間

- ・各日、入退館時に全ての公演関係者は必ず手洗い、手指消毒、検温をするよう徹底してください。検温で37.5度以上の発熱が見られた方はご入館をお断りします。検温結果は「入退館チェックシート」に記入し、退館時に提出してください。
虚偽の報告を行った場合、問題発生時には損害賠償を請求させていただきます。
- ・舞台、楽屋、バックヤード共に常に換気扇を回した状態をご利用ください。
- ・全ての公演関係者は、公演の進行上困難な場合を除きマスクを着用してください。
- ・1階楽屋、2階控室共に、同時滞在人数は最大10名までとします。楽屋内での私語はできるだけ慎んでください。また、ドアを締め切る時間は最低限にして、換気に努めてください。
- ・ケータリング、炊き出し、大皿料理の提供は行わず、食事は個包装されたもので対応してください。差し入れのシェアも同様です。ポット、コーヒーマーカーの使用は禁止とします。飲食時も密な状態にならないよう、意識して行動して下さい。
- ・バックヤード、楽屋内、客席を含む劇場内全ての場所で飲酒禁止とします。
- ・トイレは蓋を閉めてから汚物を流すようにしてください。
- ・**感染が疑われる方が出た場合は、速やかに劇場に申し出て下さい。劇場から保健所に連絡をし、指示を仰ぎます。**

②公演初日から最終日まで

- ・各ステージ開場前、終演後には必ず座席、手すり等のアルコール消毒(※1)を行なって下さい。
- ・パンフレット、チラシ、アンケートの手渡しは行わず、予め客席に置くようにしてください。
なお、従来劇場事務所で行ってた、外部団体によるチラシの折り込み作業は当面の間中止とさせていただきます。折り込み希望の団体には、指定の日時までに劇場にチラシを持ち込む、もしくは郵送するようご案内ください。劇場側でチラシ束を作り、それを利用団体にお渡しします。
- ・開演前、終演後には必ず窓や、扉を開けて換気をしてください。
- ・上演中も、換気扇を回したままにしにしてください。
- ・劇場入口前のロビースペースは当劇場の占有スペースではありません。他の方の迷惑にならないよう、劇場で定めた受付方法（整列の仕方も含む）に従ってお客様の誘導をお願いします。
(別紙「コンカリーニョ受付図面」をご参照ください。)
- ・入場待ちのお客様には密にならないよう間隔を開けて並んで頂くようご案内ください。
- ・受付及び誘導スタッフ等、お客様対応を行うスタッフは不織布マスク、フェイスシールド(※1)、手袋を着用し、必要最低限の人数で対応してください。出演者が兼務することは不可とします。
- ・共用トイレには開場中のみハンドソープとペーパータオル(※1)を設置します。
- ・お客様には全員必ずマスクを着用して頂き、入退館時の手指のアルコール消毒、検温の実施(※1)を徹底してください。また、ロビー、劇場内での私語はできるだけ慎んで頂くようご案内及び誘導をしてください。
- ・来場者の名前、連絡先、来場日時がわかる名簿を作成し、最低1ヶ月間は団体で保管して下さい。
(万が一コロナウイルス感染者がでた場合、公的機関へ提供する為)
- ・「北海道コロナ通知システム」のQRコードを劇場側で用意しますのでご活用ください。
- ・終演後の出演者によるお見送りは禁止とします。
- ・物販は劇場内でのみ可能とします(ロビーでの物販は不可)。劇場内のお客様と一定の距離を確保した上で、感染症対策をした受付スタッフが販売を行ってください。また、多くの方が触れるような「見本品」「サンプル品」は置かないでください。(必ず事前に劇場側の許可を取って下さい。)
- ・ロビーのスペース確保の為、スタンド花や差し入れをロビーに設置することは当面の間、禁止とします。スタンド花はお断りしている旨、そして出演者等へのプレゼントや差し入れも極力お控えいただくようお客様へ事前の周知をお願いします。また、入り待ち、出待ちはお控え頂くよう、合わせてご周知ください。

(※1)手指消毒用アルコール、非接触型体温計、除菌シート、ポリエチレン手袋、ハンドソープ、ペーパータオル、受付机用アクリルパーテーション、フェイスシールド(7枚まで)は、劇場側で用意します。

ただし、商品不足等で劇場備蓄も不足する場合がありますので、団体側でもご用意にご協力をお願いします。

●キャンセル・延期について

予約確定後にお申し込みをキャンセル又は延期される場合以下のキャンセル料金をいただきます。

ご利用日初日の6ヶ月前まで	会場費及オプション料金総額の20%
ご利用日初日の1ヶ月前まで	会場費及オプション料金総額の50%
それ以降	会場費及オプション料金総額の100%

*バーゲンプライス期（4月・5月）は時期に関わらず会場費全額のキャンセル料金が発生します。

ただし、緊急事態宣言に伴う行政からの休館要請等により、ご予約頂いていた期間に劇場をお貸しすることが困難だと判断されるような場合には、全額をご返金致します。

※「札幌市文化芸術活動再開支援事業」をご活用ください。

→会場費もしくはキャンセル料金の50%が補助されます。2023年3月までに開催される事業が対象となる予定です。詳しくは <http://bunka-saikai-sapporo.jp> にてご確認の上、当方にお申し出ください。

最後に

本ガイドラインを徹底した上で公演を行うことを、お客様にもご理解いただき、ご来場頂く際は感染症対策にご協力いただけるよう、事前の周知をお願い致します。

稽古期間中も含め、判断に困ることや、不足の事態が起きた場合は必ず劇場にご連絡ください。

札幌市西区八軒1条西1丁目2-10
ザ・タワープレイス1階
TEL:011-615-4859
NPO 法人コンカリーニョ
理事長 斎藤千鶴

コンカーニーヨ受付図面

2022年4月以降

劇場入口前のロビーは当劇場の占有スペースではありません。

同じ建物内にある病院を利用される方や、JRをご利用の方等の通路にもなっています。

受付は基本的にこの図の方法で行い、他の方の迷惑にならないよう、ご来場のお客様の誘導をお願いいたします。

